

食育事業

9月11日(金)3年生、4年生を対象に食育事業があり、いずみ会の方々を講師としてお招きしました。夜型の生活が余儀なくされ生活リズムが乱れやすく、成長期の栄養素が不足しがちな生徒達を対象に、自分に適した食事量や内容を理解し、一連の準備から後片付けまでの調理技術を教えていただきました。講習会のあと調理実習が始まりました。きびきびと動いて言われたことをこなす人がほとんどでした。また、料理の後の片付けも大変すばやくできました。家でよく料理をしている人が、慣れた手つきで野菜を切る姿が印象的でした。食は生活の基本です。食生活がしっかりしていれば、毎日がいきいきとしてくるのではないのでしょうか。



ふれあい交流



9月14日(月)に、2年生が豊岡聴覚特別支援学校にふれあい交流会に行ってきました。4つのグループに別れた自己紹介タイムでは、先日の手話講習会で習った覚えたての指文字で、自分の名前を表してみました。高校生らしく、グループをリードして話しやすい雰囲気を作っていた人がいて頼もしく、7月から準備を始めた紙人形劇「ももたろう」では、急な欠席者がいたにもかかわらず、全員でカバーし、最後までやりきることができました。支援学校の子もたちも集中して真剣に見てくれました。また、おやつタイムでは、準備から片づけまで高校生らしく動くことができました。すっかり打ち

解けた終わりの方には、飛び入りでのコントで室内全体が盛り上がりました。生徒の感想にも「みんなが楽しんでくれてよかったなと思いました」、「子どもたちとふれあって勇気をもらいました」など、とても充実した時間になったことがよくわかりました。新しい出会いや発見を、普段の生活に生かしていきましょう。